（様式１）

投稿論文チェックリスト

＊投稿する前に、このリストに沿って原稿を点検し、『岩手医科大学看護学部紀要投稿規程（以下「投稿規程」という。）』及び『岩手医科大学看護学部紀要執筆要領（以下「執筆要領」という。）』に準じていることを確認し、項目の□内に✓印をつけてください。なお、非該当の項目の□内には×印をつけてください。

記入日　：

論文表題：

投稿者　：

□　以下の１.～28.の全ての項目をチェックした。

【投稿に関する確認事項】

* １．原稿の内容は、他の出版物（国内外を問わず）にすでに発表あるいは投稿されていない。
* ２．筆頭著者は、岩手医科大学看護学部の教員（元教員、非常勤講師を含む）、あるいは、看護学部紀要委員会　　　　　　　（以下「委員会」という。）が執筆を依頼した者、その他、委員会が認めた者である。
* ３．投稿論文作成に当たり各著者が以下の項目のいずれかを満たしている。

（１）研究の構想やデザイン、データ収集、データ分析および解釈に貢献した者。

（２）論文原稿の作成または校閲に関与し、改訂や助言をした者。

（３）投稿論文の最終承認を行った者。

【原稿作成に関する確認事項】

* ４．原稿は、和文または英文である。
* ５．原稿は、標準的なフォント（MS 明朝またはMS ゴシック、英文にはTimes New Roman）である。
* ６．原稿は、A4用紙横書きで、35字×28行で記述しており、句読点は「，」または「．」で統一されている。
* ７．原稿の本文の文字サイズは、10.5ポイントである。
* ８．原稿の種類は、投稿規程第６条各号に定めるものである。
* ９．原稿枚数は、本文、文献、図表を含めて20枚以内である。
* 10．投稿原稿の下部中央にページ番号を記載している（表紙、抄録、付録以外）。
* 11．見出しは、章（Ⅰ．・Ⅱ．・Ⅲ．…）、節（1．・2．・3．…）、項【1）・2）・3）…】、項の下は【（1）・（2）・（3）

…】で記載し、MSゴシックで統一している。

* 12．原稿は、表紙、要旨、本文、文献、図、表の順に作成し、原則として、Ⅰ．緒言（はじめに）、Ⅱ．目的、

　　Ⅲ．方法、Ⅳ．結果、Ⅴ．考察、Ⅵ．結論、文献の順に本文を構成している。

* 13．表紙には、論文の種類、表題（和文・英文）、著者名（和文・英文）、所属（和文・英文）、５語以内の

キーワード（和文・英文）を記載している。

* 14．抄録には、原則として、目的・方法・結果・結論の項目を付し、それぞれにつき簡潔に述べている。
* 15．和文要旨は、400字以内である。　 　　　　　　　　　 字

英文要旨は、250 words以内である。　　　　　　　　　　　Words

英文抄録はnative check受け、証明書（様式任意）を添付している。

* 16．人及び動物を対象とする研究は、倫理的配慮を行い、その内容が具体的に記載されている。また、著者の

所属機関等の研究倫理審査委員会の承認またはそれに準ずる委員会等で許可を得ている。

* 17．誤字、人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない。
* 18．投稿原稿２部のうち１部は、氏名・所属・倫理委員会名称（承認番号）・謝辞・助成金及び科研費番号ほか、

個人や施設を特定できるような事項を取り外してある。（本文中にある倫理委員会名称・承認番号・謝辞・助成金・科研費番号は、「〇〇〇〇の倫理審査委員会の承認（承認番号〇〇‐〇〇）」等のように行数、ページ番号が変わらないように〇〇で表記する。表紙に記載してある氏名、所属に関しては削除する。）

【文献に関する確認事項】

* 19．文献の種類による記載方法は、執筆要領に従っている。
* 20．文献の情報は、原典と相違ない。
* 21．本文中の文献の引用では、著者名及び発行年次を括弧表示している。
* 22．本文中の文献（著者、年次）と文献リスト内同文献の著者、年次が一致している。
* 23．文献の共著者は、３名まで表記し、アルファベット順、次いで刊行順に列記している。

【図表に関する確認事項】

* 24．図・表には、論文内でそれぞれ通し番号を付している。
* 25．図・表の数が本文の引用と一致しており、本文原稿右欄外に挿入希望位置を示している。
* 26．図・表は、１ページに１点として作成している（ページ番号は不要）。
* 27．表は、基本的に横線のみで表示し、縦線はすべて消している。
* 28．数字は、正の数、負の数に関わらず、同列内の小数点の位置、小数点以下の桁数（有効数字に応じて）を

揃えている。